

公 示

学長選考会議は、国立大学法人東京外国語大学学長選考・解任審査等規程第4条の規定に基づき、下記の者を最終学長候補者として選考した。

記

林 佳世子

(任期：2019年4月1日～2023年3月31日)

選考の経緯 別紙（最終学長候補者選考経緯）のとおり

選考理由

上記の者は、国立大学を取り巻く極めて厳しい社会情勢を踏まえつつ、意欲的な大学の将来像を描き出したうえで、取り組むべき課題を設定し、存在感のある大学への道筋を明らかにしている。また、学内の期待と信頼に基づき、コンプライアンスを重視しつつ、適切なリーダーシップを発揮し、将来像の実現に向けて積極的に任務に取り組む姿勢を示している。

学長選考会議は、学長に求められる資質・能力である、高潔な人格、優れた学識、教育研究活動を適切に運営する能力、本学の未来像を描き出す意欲的な構想力、優れたマネジメント能力を有する上記の者のリーダーシップにより、本学が果たすべきミッションの達成を目指すことが可能であると判断し、上記の者が最終学長候補者として適任であるとの結論に至った。

平成30年11月1日

学長選考会議議長

樺 山 紘 一